40年度特別会計決算

（単位円）

会計別	区分	予算額	決算額	予算に対する決算の比較増減	予算に対する決算の比率
国保	歳入	48,017,000	46,608,576	△ 1,408,424	97.1
	歳出	48,017,000	41,530,133	6,486,867	86.5
	歳差引		5,078,443		
農業共済	歳入	7,267,000	4,434,481	△ 2,832,519	61.0
	歳出	7,267,000	3,283,219	3,983,781	45.2
	歳差引		1,151,262		
温泉	歳入	31,613,000	31,605,600	△ 7,400	99.9
	歳出	31,613,000	31,197,452	415,548	98.7
	歳差引		408,148		
広域水道	歳入	13,345,000	14,864,420	1,519,420	111.4
	歳出	13,345,000	12,019,725	1,325,275	90.1
	歳差引		2,844,695		
簡易水道	歳入	1,121,000	1,209,077	88,077	107.9
	歳出	1,121,000	880,518	240,482	78.5
	歳差引		328,559		

第5回臨時議会（10万円 一般会計）の補正を可決

第5回臨時議会は11月30日招集され会期1日で全議案満場一致で可決されました。議案内容は次のとおりであります。

1.字の区域及び名称の変更について（田子島，尻引合併）
2.字の区域の変更について（久保田，石瀬，西長島，白鳥の関係）
3.一般会計昭和41年度第5回岩室村補正予算議定について

昭和41年度岩室村一般会計補正予算　（第5号）

歳入

科目	既定額	補正額	計	概要説明
諸収入	11,949	100	12,049	競輪収入配分金
歳入合計	188,539	100	188,639	

歳出

科目	既定額	補正額	計	概要説明
総務費	28,647	97	28,744	簡易郵便局電話設置に伴う公債購入代80千円　県広報資料作製依頼代10千円　図書購入費7　その他3
歳出合計	188,539	100	188,639	

年金があなたを守る新時代

福祉年金大巾改正

福祉年金制度ができてから、ことしで八年目になりますが、まだ福祉年金が受けられることを知らないお年寄りや身体障害者、母子家庭の人も少なくありません。また、福祉年金のあらましは知っていても、所得による支給制限額がいくらなのか、恩給などを受けている場合は、どんな届けをしなければならないかといったことなど、あんがい知られていないことが多いようです。昨年の国会で、福祉年金額の引き上げ、福祉年金が受けられる障害の範囲の拡大、所得による支給制限額の引き上げなどの改正が行なわれましたので、これらのことを加えて、福祉年金を受ける人に、ぜひ知っておいていただきたいことを概略申上げます。

老令福祉年金（年額一万八千円）

現在七十才以上の人

▽これから七十才になる人（明治四十四年四月一日までに生れた人にかぎります）は七十才になったときに受給権者になります。

障害福祉年金（年額二万六千四百円）

自分で日常生活の用をすることができない程度の障害の状態（詳細は役場住民課年金係に問合せて下さい。）にある二十才以上の人。

▽二十才未満で前に述べた障害の状態にある人は二十才になったときに受給権者になります。

▽昭和三十六年四月一日以後に起きたケガまたは病気によって受給権者となるのは、つぎの人に限ります。

(ア)明治四十四年四月一日以前に生れた人。

(イ)明治四十四年四月二日以後に生れた人の場合は、ケガまたは病気になる前に、国民年金手帳を受取っていて、定められた保険料をおさめていたか、その免除をうけていた人

母子福祉年金（年額二万四百円）

（子供が二人以上いるときは、二人目から一人につき四、八〇〇円加算）

二十才以後に夫（内縁で）

(ア)明治四十四年四月一日以前に生れた人。

(イ)明治四十四年四月二日以後に生れた人の場合は、夫と死別する前に国民年金手帳をうけとっていて、定められた保険料をおさめていたかその免除をうけていた人。

準母子福祉年金（年額二万四百円）

（孫または弟妹が二人以上いるときは、二人目から一人につき四、八〇〇円加算）

二十才以後に夫、男子たる子（息子）、父または祖父と死別した祖母または姉が、引続き中学校卒業前か二十才未満の重度の障害のある孫または弟妹を養っているとき。

▽昭和三十六年四月一日以後に夫、男子たる子（息子）、父または祖父と死別したことによって受給権者となるのはつぎの人に限ります。

(ア)明治四十四年四月一日以前に生れた人。

(イ)明治四十四年四月二日以後に生れた人の場合は、死別する前に国民年金手帳をうけとっていて、定められた保険料をおさめていたかその免除をうけていた人。

以上概略申上げましたが被保険者は今月より、毎月保険料を納めなければなりません。同時に、国がその二分の一に相当する額を支出し、あわせて次の額が積立てられます。

20才～34才＝二〇〇円（本人の保険料）＋一〇〇円（国の積立）＝三〇〇円

35才から二五〇円（本人の保険料）＋一二五円（国の積立）＝三七五円

国民年金の受給権者はかならず届出なければなりませんので、詳細は住民課年金係に問合せ下さい。

＜保母日誌抄＞「問題児」より「問題親」が多い

和納季節保育所

○月○日

「今日はわたしの誕生日で今度これだけの年になるの」と可愛いい片手を広げて見せる子、この組の殆んどが満五才に達した。大部数にも強くなった。配られたおやつの数をお隣りさんとくらべ見る目も早い、ためしに「先生の年は幾つと思う？」と聞いた。間発を入れず「八十ちかや〼」と声が飛ぶ、次いでもっと数にくわしいという顔が「八十五ちかも知らんど」と端数をつけていう「百ちかな」「いや百と二千だかも知らんど」いろんな声がする。一番若い数が四十五、驚きそして苦笑、全く天心爛漫の子供達だ。そして私達保母を絶体信頼している。いい加減な言動は許されない。「小さな天使」とんでもない〼ものすごいエネルギーの持主達だ。

○月○日

早番、雪である。早目に出掛けて部屋を暖めて子供を迎えよう。ストーブをたきつけ子供を待つ、登所してくる子供一人ひとり視診をすると共に「おはよう」の挨拶を交す、その子供達の返答に気嫌の良し悪しが大てい判断出来る。××君は「今日も泣かないで来たよ」と両手を顔の左右に開き私におはようの挨拶をした。このところ耳下腺炎の流行で多数の欠席が続いたが、今日の欠席は一人だけ、暖めてもらうお弁当を出すと子供達は朝の自由時間は思い思いの行動を転開するが今日は寒いせいか部屋の中で集団で積木の構成あそびに熱中し大きな汽車を作りそのものになり切ってあそんでいる。あの小学校の体操用具室を解放してもらって三才児を保育していた時とくらべ天と地の差が思われてならない。八畳に十七～十八人の子供達に遊戯場もなく、今はこの五倍もの広い部屋で伸び伸びと遊べる子供達は満足であろう。その上新しい保育所に移りよい環境の中で保育をされることを約束されている子供達はこの上ない幸せでなかろうか。

○月○日

今年から新しい歌のおけいこを始める。楽譜がむずかしいがどうにか弾けるようになった。こんなことでどうしようたるんでるぞ〼昨日はクリスマスカード作り、しかし色が思うように出来ず失敗、年長組はりっぱに出来ている、羨ましい。私には保母の才能がないのかと悲しくなった。昨夜テレビで「オテンバ保母さんレビで「オテンバ保母さん」というのを少し見た。問題児が出て来たけどあんな時私だったら云々と指導方法が浮んで来る。でも現実に間違って指導しているかも知れず自信過剰にならぬようにと自分にいい聞かす。でも実際に立つと問題児より問題親の方が多いように思われる。保育所の玄関迄子供のカバンを持ち子供に従って来て雨具を脱がせる、靴を脱がせる、揚句に雨具を持ち帰り又迎えに来る時に持って来て着せてやっている。まるで子供を大名様に扱っている。こんなことでどうしよう、依頼心の強い、自我の強い、そして自立心の全くない子になってしまいはしないか、そんな子に限って泣き虫だ。私達の仕事の内には子供は勿論、親のカウンセリングも含まれているが相手が年上だけにやりにくい。その後思い切って手紙で伝えた、幸い協力を得ることが出来た。今後も勇気をもって保育にあたろう。

○月○日

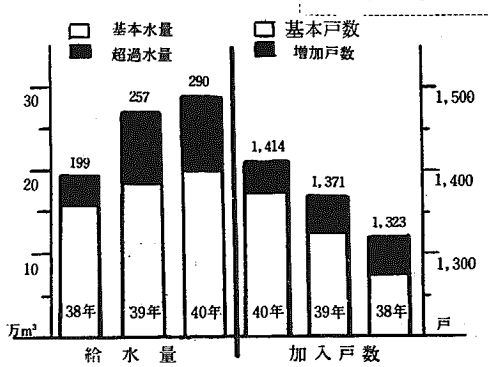
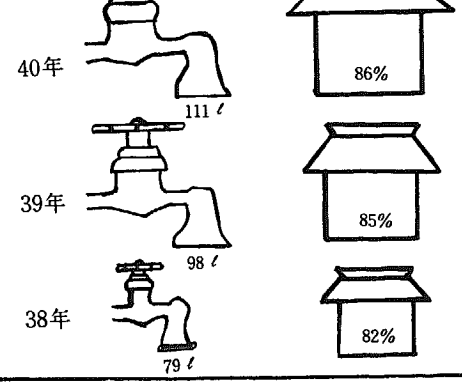
お集り、子供達が部屋に入って組別の一日が始まる。元気に歌をうたい始めた瞬間電話のベルの音、「困ったな」と思い乍ら保育一時中止で電話室へ走る。用件次第では長い廊下をあちこちとかけずり廻りやっとお役目終えて戻った保育室には落ち着きを無くした子供達の群がむらがり、鎮めるまでに又一苦労、歌の継ぎたしでうたい出すと玄関にお客様、又子供達を待たせて応待に出る。保母が足りないことを痛切に感じさせられる。一日ベルに呼ばれるマラソンのおかげで中年太りの馬鹿太りはせずにすむが「ほら先生電話よ又かけ足よ」って子供にいわれ乍ら走り廻っている情なさ、これでは羊の番をして居る番犬と同じで子供が可愛想、早く新しい保育所で充実した保育が出来るようになったらすばらしい。

岩中体育館完成を機に社会体育普及を

郡内に威容を誇るであろう待望の中学体育館も完成する。とかく体育館開きとかステージ開きというと著名芸能人や放送局あたりの「のど自慢公開録音」となるのが、通例のようであるが、しかも尨大な予算を計上して祝賀会とくるのがオチである。完成記念行事は全て厳粛且盛会にということを希望する。村財政逼迫の折から祝賀宴会等はできるだけ簡素に、しかも体育館、ステージのコケラ落しは一人でも多くの村民の楽しき集りにしていただきたいものである。合併七年目を迎え全村民一堂に会して村民運動会実施という声も少なくない。しかし会場及び運営技術面その他いろいろで一挙にそこまでは至難であろう。先ず体育館完成記念行事を村民運動会への試金石として明るく有意義に成功させたいものである。これらの計画立案にあたって、村当局が各種各層の意見に傾聴されるよう望みたい。すばらしいこの体育館を中心にして、全村民に社会体育が普及し、明るい、家庭づくりの礎となり、岩室中学校に美しい伝統が育てられることを祈りたい。

和納三区（佐藤）

みんなの広場

広報と村民と密接に結ぶため「みんなの広場」欄を設けました。村に対する進言、建設的な意見希望、質問、また隣、近所にPRしたいことがありましたら原稿をお寄せください。随筆、和歌、写真も結構、なお紙上匿名はかまいませんが、原稿には住所、氏名明記のこと、明記なきものや、お寄せくださった原稿も紙面の都合上、掲載できない場合もありますので御了承ください。

目でみる村勢